



minami
shinshu
ニッポンの日本。

= PRESS RELEASE = 令和6年(2024年)5月2日(木)

南信州広域連合

信州大学の水循環・水素関連研究に関するシンポジウムの開催について

南信州地域において信州大学が計画している水循環・水素関連研究について、住民、企業の皆さんに広く知っていただくため、信州大学、南信州広域連合、飯田市が合同でシンポジウムを開催します

合同シンポジウムの開催について

- (1) タイトル：南信州におけるグリーン水素と水循環技術の展開
- (2) 主催：南信州広域連合、飯田市、信州大学
- (3) 目的
 - ・信州大学のアクア・リジェネレーション分野の研究、当地域での実証タウン構築の周知
 - ・水浄化・水素関連技術に関心を寄せる企業等、地域産業界との連携推進
 - ・住民に対する水環境、水素などの新エネルギーを活用した社会づくりのアピール
 - ・地域の高等教育機能の充実につながる信州大学の取組の支援に向けた機運醸成
- (4) 日時：令和6年6月1日(土) 13:30~16:30 (受付 13:00~)
- (5) 場所：エス・バード ホール(飯田市座光寺 3349-1) + オンライン配信
- (6) 内容
 - ア 水・水素関連の先端研究に関する講演
 - 手嶋 勝弥 信州大学アクア・リジェネレーション機構長
 - 遠藤 守信 信州大学特別荣誉教授
 - 堂免 一成 信州大学特別特任教授
 - 瀬戸山 亨 三菱ケミカル株式会社 エグゼクティブフェロー
 - イ 関係者によるパネルディスカッション
「信州大学の技術で目指す『みらいの街づくり』について」
パネリスト：講演登壇者(手嶋、遠藤、堂免、瀬戸山)、地域産業関係者
コーディネーター：佐藤 健 南信州広域連合長/飯田市長
 - ウ 水循環、水素関連研究・技術に関する展示
信州大学が世界をリードするアクア・リジェネレーション分野の最先端研究の展示など
- (7) 申込：チラシに掲載されている2次元コードからお申し込みください。
オンラインで参加される方は事前のお申し込みが必要です。
会場で参加される方も準備の都合上、事前のお申し込みにご協力をお願いします。当日参加も可能です。

◆添付資料の有無

- なし □あり(別添のとおり)

◆南信州広域連合ウェブサイトへの掲載

- なし □あり
■後日掲載(6月20日頃)

◆発表の趣旨

- 政策・施策・事業等の発表
■イベント等の案内
■当日の取材依頼 ■事前の周知依頼
□参加者募集の事前告知依頼
□事故等の事実報告
□その他()

○問い合わせ先：

南信州広域連合 事務局長 吉川

〒395-0034 飯田市追手町2-678 県飯田合同庁舎5階

電話：0265-53-7100 FAX:0265-53-7155 URL：<http://minami.nagano.jp/>

飯田市企画部 大学誘致連携推進室長 原

〒395-8501 飯田市大久保町2534

電話：0265-22-4511(内線2250) FAX:0265-53-4511

mail：idaigaku@city.iida.nagano.jp